

保証書

品名	GPS-825EL		
製造番号		保証期間	1年
お客様	お名前 _____ 様		
	ご住所 _____ Tel () - _____		
販売店	店名・住所 _____ (印)		
お買上日	平成 年 月 日		

保証修理規定

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したのですが、万一ご購入後製品上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって修理いたします。
なお、次に記載した場合の故障については、保障期間内であっても有償修理となります。

- (1) 使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障及び損傷。
- (2) ご購買後の運送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (3) 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用及びその他の天変地異などによる故障及び損傷。
- (4) 本保証書のご提示がない場合。
- (5) 本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

ご注意

- 保証書の再発行はいたしかねます。記載事項をご確認のうえ、本取扱説明書から切り離さずに、大切に保管してください。
- 保証書記載面に、販売店・お買い上げ日などの所定事項が記入されていないものは、無効となります。もし、記入がない場合は、販売店にお申し出ください。
- 保障期間内でも、保証修理規定の(1)～(5)に該当するものは、有料となりますのでご了承ください。
- 修理のとき、一部代替部品を使わせて頂くことや修理に代わって同等品と交換させて頂くことがあります。また、出張による修理や取り外し、取り付けは一切致しませんので予めご了承下さい。
- この保証書は、本製品が国内で使用される場合に限り有効です。

MARUHAMA

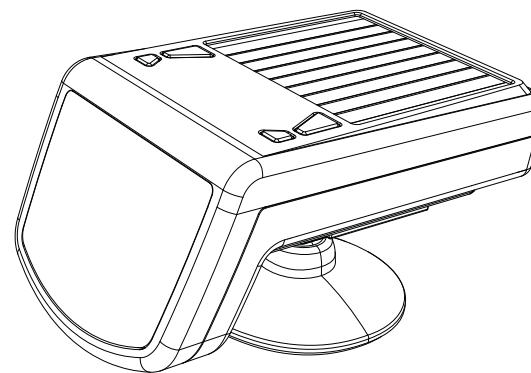
〒232-0023 神奈川県横浜市南区白妙町4-43-4
商品についてのお問い合わせは…マルハマサービス部
フリーダイヤル 0120-08-1114
携帯電話よりおかけの方は 045-251-2687
<http://www.mrhm.co.jp>

5バンド対応
2インチフルカラーTFT液晶搭載
GPSコードレスソーラーレーダー探知機

GPS-825EL

取扱説明書

このたびは本製品をお買上頂き誠にありがとうございました。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、本書はいつもお手元に置いてその都度ご参照ください。



※本機はDC12V(マイナスアース)車専用です。



ver. 1.0 PRINTED IN KOREA

※本機の仕様及び外観は改良のため予告無く変更する場合があります。

目次

安全に正しくお使いいただくために	4	15. デモモードを再生する	27
1. 製品の構成	5	デモモードを再生する	
2. 主な特長	5	警告音を一時的に消音する	
3. 各部の名称とはたらき	8	16. お買い上げ時の設定	28
4. 電源について	9	17. 故障とお考えになる前に	29
太陽電池について		18. おもな仕様	30
電源コードを使用して充電、使用する		19. その他	30
バッテリーの残量警告		GPSデータの更新について	
5. 取付方法	11	修理または点検を依頼するときは	
タッチボードへ取付け		20. 使用するにあたって	31
電源を入れます			
電源ONからの画面表示			
音量を設定する			
6. 画面の見方	13		
待受け画面			
固定式取締機等の警告画面			
無線受信			
レーダー波受信			
GPSポイント案内			
その他			
7. 初期設定	16		
待受け画面を設定する			
画面の明るさを調整する			
MLSを設定する			
時報機能を設定する			
オービスを設定する			
8. GPSポイントの設定/解除	18		
Nシステムを設定する			
サービスエリアを設定する			
パーキングエリアを設定する			
警察署を設定する			
駐車違反取締地域を設定する			
取締ポイントを設定する			
9. その他の設定	20		
AAC (オートアラームカット) を設定する			
GPS警告対象道路を選択する			
10. 無線の設定	21		
カーロケを設定する			
350.1MHz (取締無線) を設定する			
レーダー感度を設定する			
11. GPS警告案内表示例	22		
12. 無線識別受信表示例	24		
無線識別受信表示例			
レーダー波受信表示例			
13. 任意でGPSポイントを登録する	25		
記録ポイント (オリジナルポイント) を設定する			
レーダーキャンセルポイントを設定する			
14. 登録したGPSポイントを一括消去する	26		
記録ポイント (オリジナルポイント) を消去する			
レーダーキャンセルポイントを消去する			
設定を工場出荷状態に戻す			

⚠ 安全に正しくお使いいただくために

ご使用になる前に

ご使用になる前に本書を最後までお読みになり、内容をよく理解してから正しく使用してください。また、本書はお手元に大切に保管し、ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

安全についてのお願い

あなたや他の人への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな用語や絵表示を使って取り扱いの説明をしています。いずれも安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。用語や絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

シグナル用語の意味



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の意味



記号は禁止の行為であることを告げるものです。図中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。(左図は「分解禁止」)

⚠ 警告

❌ 「運転中は操作しないでください」
わき見運転は重大な交通事故の原因となります。

❌ 「取り付けは視界・運転の妨げにならない安全な場所を選んでください」
運転性能を悪くし、交通事故の原因となる恐れがあります。

❌ 「分解や改造をしないでください」
発火、異常作動、故障の原因となります。

❌ 「本体を水でぬらしたり、ぬれた手で操作しないでください」
火災、感電、故障の原因となります。

❌ 「すき間から金属などの異物を入れないでください」
火災、感電、故障の原因となります。

❌ 「電源コードを傷つけたり、無理に曲げたりしないでください」
火災や故障の原因となります。

❌ 「表示された電源・電圧以外は使用しないでください」
火災、感電、故障の原因となります。

❌ 「くらついた場所、不安定な場所には取り付けしないでください」
落下してケガをしたり、故障の原因となる場合や、運転中には交通事故の原因となる恐れがあります。

⚠ 注意

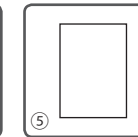
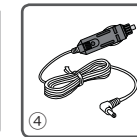
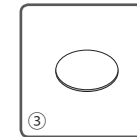
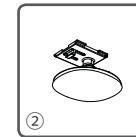
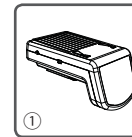
❗ 「規定範囲内の温度環境下でお使いください」
-10℃~60℃が許容範囲です。この範囲以外で使用すると故障の原因となります。

1 製品の構成

製品の構成

お買い上げいただいた本製品は以下の部品で構成されています。ご使用前にセット内容をお確かめください。

- ① 本体
- ② 取り付けブラケット
- ③ 取り付けブラケット用両面テープ
- ④ 充電用電源コード
- ⑤ 取扱説明書兼保証書



2 主な特長

主な特長

- ・ X/K BAND RADAR DETECTOR
- ・ 2 BAND RECEIVER
- ・ 2インチ Wide Viewing TFT 液晶
- ・ M.L.S.(Moving Level Sensor) 機能
- ・ 新 H-システム 対応
- ・ AUTO POWER 機能
- ・ AUTO MUTE, AUTO TONE DOWN 機能
- ・ DOUBLE SUPER HETERODYNE 方式採用
- ・ 優れた音声ガイダンス
- ・ ソーラータイプ
- ・ バッテリーチェック 機能
- ・ M.L.SによるRADAR SENS AUTO CHANGE 機能搭載
- ・ DC 12V
- ・ カーロケ AI 機能内蔵
- ・ NEW FILM 振動感知センサー 適用
- ・ GPS DATA 更新可能

GPSデータ

速度取締機

日本全国の速度取締機の位置データを収録(上下線識別)。一般道路や高速道路の設置道路識別を始め、取締機識別や制限速度をTFT液晶画面とボイスでお知らせします。

設置道路識別: 一般道路、 高速道路

取締機識別: レーダー式オービス・Hシステム・LHシステム・ループコイル
信号無視抑止システム

例) 1キロ手前: 「1キロ高速道路LHシステムがあります、注意してください」
500m手前: 「500m先高速道路LHシステムがあります、注意してください」
取締機直前: 「カメラは正面です。通過速度80キロ以下です」

駐車違反取締ポイント(駐車監視員活動ガイドラインマップより)

日本全国の駐車違反取締ポイントを収録。各都道府県より公表されている駐車監視員活動ガイドラインマップより作成したデータを収録しています。

移動式取締ポイント

弊社独自調査による移動式取り締まりポイントを収録。1km手前からTFT液晶画面とボイスで案内します。

Nシステム

自動ナンバー読み取り装置の手前約500mでTFT液晶画面とボイスで案内します。

信号無視抑止システム

信号無視抑止システムの1km手前からTFT液晶画面とボイスで案内します。

警察署

警察署がある手前500mからTFT液晶画面とボイスで案内します。

高速道路サービスエリア・パーキングエリア(上下線識別)

高速道路のSA及びPAの2km手前からTFT液晶画面とボイスで案内します。

道路種別識別ボイス警告

警告対象が一般道路・高速道路のどちらにあるのかをTFT液晶画面とボイスで案内します。

GPSデータ種別ON/OFF設定可能

収録されているGPSデータの種類ごとにON/OFFの設定が可能です。

反対車線のレーダー式取締機警告を自動キャンセル

反対車線のレーダー式取締機警告を自動的にキャンセルします。ただし、画面・LEDによる表示は行われず。

【条件】① 範囲: 反対車線取締機の前後500mの間

② 適用速度: 反対側の取締機の制限速度データ以下の走行速度の場合
一般道路60キロ・高速道路80キロ以下で走行中。

登録地点までの距離案内機能

警告対象までの距離をTFT液晶画面で表示します。

通過直前速度アナウンス

速度取締機の通過直前速度をボイスでお知らせします。

無線2種識別受信(ON/OFF設定可能)

カーロケータ

電波の受信状況により、パトカーの接近・離反を識別してお知らせいたします。(近距離・中距離・遠距離・解除の4段階感度切替)

取締無線

350.1MHz

レーダー受信

レーダーオート感度

レーダー感度がオートに設定されている場合、GPSからの車速情報にてレーダーの受信感度を自動的に切り替えます。

ステルス・新Hシステム対応

その他の機能

待受け画面4タイプ

待受け画面は「タイプA」「タイプB」「タイプC」「タイプD」の4タイプから選べます。

「タイプA」時間・方向・緯度硬度・車速 「タイプB」時間・日付・曜日

「タイプC」時間・車速 「タイプD」衛星配置

ナイトデimmer

夜間の画面表示の輝度を自動的に調整します。

オートトーンダウン

レーダー波やステルス波を受信した際は、一定時間の警告の後、警告音をトーンダウンします。

オートミュート

各種無線を連続受信した際は、3回連続受信(警告)の後、警告音をカットします。



※ オートミュート中は画面の上部に マークが表示されます。

日付案内

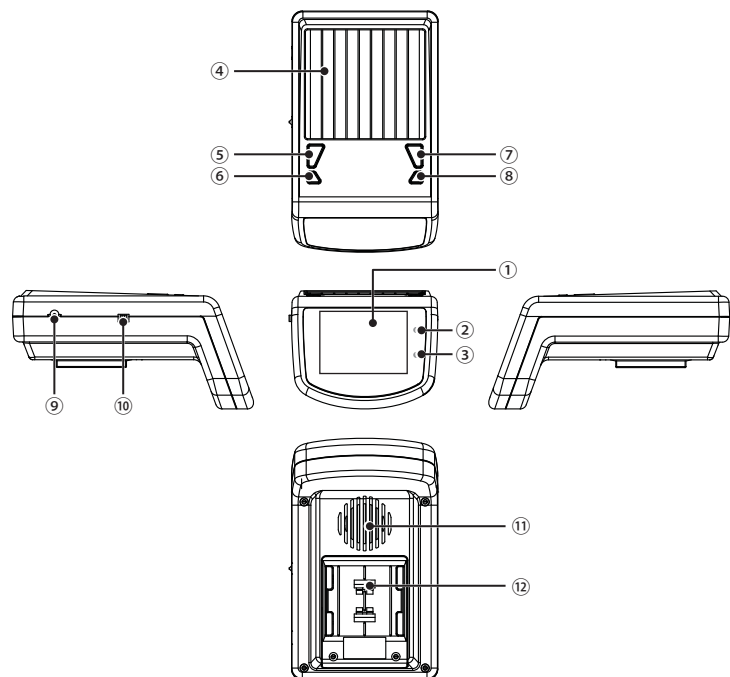
電源ONの後、GPSを測位すると「○月×日△曜日です」と案内します。

時報案内

1時間ごとに時報をお知らせします(ON/OFF機能あり)。

設定方法は17ページを参照してください。

3 各部の名称とはたらき



- | | |
|--|---|
| <p>①TFT液晶ディスプレイ
各種警告や案内を表示します。</p> <p>②パワーLED (PW)
電源やMLSの状態を表示します。</p> <p>③ワーニングLED (WR)
レーダー波受信時、点滅します。</p> <p>④ソーラーパネル
太陽光での充電を行います。</p> <p>⑤MENUボタン
MENUへ移動、変更</p> <p>⑥D/Mボタン
デモモードをON/OFF
レーダー受信時：音声又はビープ音をミュート</p> | <p>⑦REC/▲ボタン
レーダー信号有：レーダーキャンセルポイント登録/削除
レーダー信号無：記録ポイント (オリジナルポイント) 登録/削除</p> <p>⑧VOL/▼ボタン
ボリュームレベル調節 (上下スクロール)</p> <p>⑨電源ジャック (DC IN 12V)
充電時などに付属の電源コードを接続</p> <p>⑩電源スイッチ (POWER)
本体の電源をON/OFF</p> <p>⑪スピーカー</p> <p>⑫取付けブラケット装着部</p> |
|--|---|

4 電源について

初めてご使用になる場合、または長時間ご使用にならなかった場合は付属の電源コードで10時間以上充電してからご使用ください。

太陽電池について

※電源が入っていないなくても太陽電池を利用して本機を使用しながら (電源ONの状態) 充電することができます。

※十分な充電ができない場合は電源コードをご使用ください。

※満充電後は全く充電されない状態で約50時間連続作動します。(待受状態時)

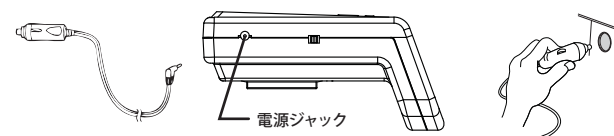


※本機はGPS内蔵レーダー探知機です。GPS測位には電流を多く使用するため電池の消耗によっては測位に時間がかかったり、測位出来ない場合があります。GPSが測位出来ない場合には付属の電源コードを使用し障害物の無い天空の開けた場所に移動し、車を停車してお待ちください。

電源コードを使用して充電、使用する

付属の電源コードにより外部電源 (車のアクセサリ電源) を本体に接続し、内蔵の充電電池に充電します。

電源コードのL字形プラグを本体の充電ジャックに、電源プラグを車のシガーライターソケットにそれぞれ差し込みます。



※電源コードを使用する場合、お車によっては車のエンジンキーがOFFの状態では充電されない場合があります。

※シガーライターソケットが汚れていると接触不良の原因となりますのでよく掃除してから取り付けてください。

※電源コードは必ず付属の電源コードをご使用ください。

※本機内蔵の充電電池寿命はおおよそ2年です。十分に充電しても充電電池のみでは長時間作動しなくなった場合は寿命ですので、お買い上げの販売店に本機をお持ちになり、充電電池の交換をご依頼ください。

※本機は専用の電池を使用しています。安全のために専用電池以外は使用しないでください。

バッテリーの残量警告

初期充電不足や、太陽光の当たらない状態で長時間使用しますとバッテリーが消耗します。本製品は内蔵バッテリーの電圧が基準値以下になると、GPS機能を強制的に停止させる仕組みになっています。

充電警告が表示された場合は付属の電源コードで充電しながらご使用ください。

充電警告 (GPS機能停止)

TFT液晶画面: 充電警告マーク表示

音声: 「GPSを解除しました。充電してください。」



充電警告画面

※さらに電圧が低下しますと、<ピピピピ...>という音の後に本体の電源が切れます。この時はレーダー探知機の全機能が停止します。



※本機はGPS内蔵レーダー探知機です。GPS測位には電流を多く使用するため電池の消耗によっては測位に時間がかかったり、測位出来ない場合があります。GPSが測位出来ない場合には付属の電源コードを使用し障害物の無い天空の開けた場所に移動し、車を停車してお待ちください。



※太陽電池では十分な充電を行うことが出来ませんので付属の電源コードで充電をしてください。

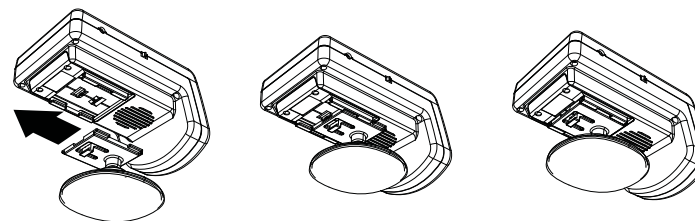


※本機の内蔵電池の容量が消耗しますとGPS測位が出来なくなります。その際は、GPSポイント警告は出来なくなりますのでご注意ください。

5 取付方法

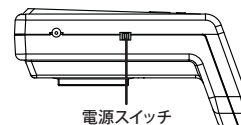
ダッシュボードへ取付け

- ①付属の取付けブラケットに同梱の両面テープを貼付けます。
- ②本機に①を取付けます。
- ③両面テープのもう一方でダッシュボードに取付けます。
- ④本機の角度を地面と水平になるように、またレーダー波受信部が車の進行方向を向くように調整し取付けステーの固定ねじを締め、しっかりと固定してください。



※レーダー波受信部の前方に金属やゴムなどの障害物がない場所に取付けて下さい。また、本体がフロントガラスに触れないようにしてください。
※運転の妨げにならない場所に取付けてください。
※エアバック近くには取付けしないで下さい。
※取付けの際に本機が落下しないようご注意ください。
※ソーラーパネルに太陽光が十分に当たる場所に取付けてください。

電源を入れます



- ①本体左側の電源スイッチをONにします。
- ②オープニング画面とオープニングメッセージが流れ、パワーLEDが点灯、または点滅します。



※電源コードを差した状態ですとパワーLEDは点灯、電源コードを抜いた状態ですとパワーLEDは点滅します。



※カー電コードを未接続の場合、節電のため待機画面は表示されません。各種警告時に約8秒間画面表示されます。また、メニュー設定、ボリューム調整時にも画面表示されます。

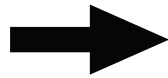
電源ONからの画面表示

電源を入れますと、「ピピッ、シートベルト着用を確認してください。」とアナウンスが流れ、GPSサーチを始めます。

GPS未測位画面からGPSを測位すると「GPSを測位しました、○月×日△曜日です」とアナウンスが流れ、待受け画面になります。



GPS未測位



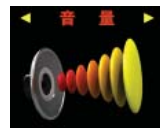
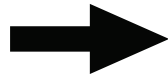
GPSを測位すると



待受け画面に移行

音量を設定する

液晶画面が待受け状態の時に、「REC/▲」「VOL/▼」ボタンを押して音量を調節して下さい。ボリュームレベルは「音量0」～「音量7」まで調節できます。



※音を出さず、画面表示のみにする場合、本体の「ミュート」ボタンを押して下さい。待受け画面に マークが表示されます。

6 画面の見方

待受け画面



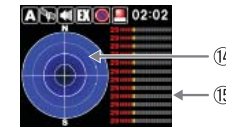
●スピードメーター



●時計



●GPSサテライト



- ①警告道路種別
警告・案内をする道路を表示します。
 - :全ての道路
 - :高速道路のみ
 - :一般道路のみ
- ②GPS受信状況
GPS衛星の受信状況を表示します。
 - :GPS受信中
 - :GPS未受信
- ③音声案内出力状態
音声や警告音の出力状態を表示します。
 - :音声や警告音の出力します
 - :音声や警告音の出力しません
- ④レーダー感度
レーダー受信の感度を表示します。
 - :エクストラモード
 - :ウルトラモード
 - :スーパーモード
 - :解除
- ⑤駐禁エリア圏内アイコン
駐禁エリア内であることをお知らせします。
- ⑥カーロケ圏内アイコン
緊急車両が近くにいることをお知らせします。
- ⑦時間
現在の時間を表示します。
- ⑧進行方向
お車の進行方向を8分割で表示します。
- ⑨緯度経度
- ⑩走行スピード(デジタル)
GPS計測による速度を表示します。
- ⑪走行スピード(アナログ)
GPS計測による速度を5キロ単位で表示します。
- ⑫日付(年・月・日)
- ⑬曜日
- ⑭衛星状況
- ⑮受信の強さ

固定式取締機等の警告画面

①制限速度 … 取締機の制限速度を表示します
 ②走行スピード … GPS計測による自車速度を表示します
 ③警告対象の種類 … 警告対象の種類を表示します
 ④警告対象までの距離 … 警告対象までの距離を表示します
 ⑤道路種別 … 一般道路/高速道路を表示します
 ⑥警告対象の方向 … 警告対象の方向を表示します
 ⑦オービス直前速度 … 取締機を通過する直前の速度を表示します

無線受信

①無線識別…受信した無線の種類を表示します。
 ※カーロケ受信の場合は電波の状況により「1 km以内」・「500m以内」・「カーロケ接近中」・「遠ざかりました」と案内されます。

レーダー波受信

レーダー受信時	弱	↑	↓	強	ステルス受信時
<p>レーダー受信時 02:02 72 レーダー波 受信中</p> <p>シグナルの強さにより5段階で表示します。</p>					<p>ステルス受信時 02:02 76 ステルス波 受信中</p> <p>「ステルスを受信しました」とボイス警告の後、ステルス専用アラームで警告します。</p>

GPSポイント案内

①走行スピード … GPS計測による自車速度を表示します
 ②GPSポイントの種類 … GPSポイントの種類を表示します
 ③GPSポイントまでの距離 … GPSポイントまでの距離を表示します
 ④道路種別 … 一般道路/高速道路を表示します
 ⑤GPSポイントの方向 … GPSポイントの方向を表示します

その他

- ◆GPSサーチ画面
電源を入れた時、GPS情報が取得できない時に表示されます。
- ◆レーダーキャンセルエリア
任意に登録したレーダーキャンセルエリアを通過中に表示されます。この時、一切の警告音は鳴りません。
- ◆駐車違反取締地域画面
本機に登録されている駐車違反取締地域に近づくと表示されます。お車が地域内にいる時には待受画面に駐車エリア圏内アイコンが表示されます。

7 初期設定

※設定画面で何もせずに5秒経ちますと待受け画面に戻ります。
 ※各種の設定は、お車を安全な場所に止めた状態で行って下さい。

待受け画面を設定する

⇒待受け画面を4パターンから選択できます。

1. 本体の「MENU」ボタンを押して基本設定の「待受け画面」を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで表示させたい待受け画面を選んで下さい。
 ※お買上げ時は「タイプA」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。



画面の明るさを設定する

⇒液晶画面の明るさを変える事ができます。

画面の明るさは昼と夜を別々に設定出来ますので、昼間は「明るく」、夜間は「暗く」というような設定も可能です。

①昼間の画面の明るさを設定する

1. 本体の「MENU」ボタンを押して基本設定の「明るさ(昼)」を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンでお好みの明るさを選んで下さい。
 ※お買上げ時は「標準」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。



※画面の明るさは「昼」と「夜」で別々の設定が可能です。
 ※「昼」と「夜」の識別は下記の時間帯で自動的に行われます。
 4月～10月：昼「AM5時～PM6時」/夜「PM6時～AM5時」
 11月～3月：昼「AM6時～PM5時」/夜「PM5時～AM6時」

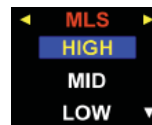
②夜間の画面の明るさを設定する

1. 本体の「MENU」ボタンを押して基本設定の「明るさ(夜)」を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンでお好みの明るさを選んで下さい。
 ※お買上げ時は「標準」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

MLSを設定する

⇒GPS未測位状態の場合、振動センサーによる制御を遂行します。そしてGPS測位中には設定速度に対応するAAC機能に付きまます。振動感度によって「HIGH」「MID」「LOW」で設定が可能です。

1. 本体の「MENU」ボタンを押して、基本設定の「MLS」を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンでお好みの設定で選びます。
 ※お買上げ時は「HIGH」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。



M.L.S.検出状態	M.L.S.機能
設定速度以上 (又は高振動)	緑色 (Green)
設定速度以下 (又は低振動)	赤色 (RED)



※パワーLEDが赤色(RED)の場合、レーダー受信の時カットします。

時報機能を設定する

⇒GPSによる「時報案内機能」が設定できます。



1. 本体の「MENU」ボタンを押して、基本設定の「時報」を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「設定」か「解除」を選びます。
 ※お買上げ時は「設定」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

オービスを設定する

⇒全ての取締機に対する警告をON/OFFに設定できます。

取締機:オービス、ループコイル、Hシステム、LHシステム、信号無視監視機



1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「オービス」画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「設定」か「解除」を選びます。
 ※お買上げ時は「設定」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

8 GPSポイントの設定／解除

Nシステムを設定する

⇒「Nシステム」の警告機能をON/OFFに設定できます。



1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「Nシステム」の画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「設定」か「解除」を選びます。
*お買い上げ時は「設定」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

サービスエリアを設定する

⇒「サービスエリア」の案内機能をON/OFFに設定できます。



1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「サービスエリア」の設定画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「設定」か「解除」を選びます。
*お買い上げ時は「設定」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

パーキングエリアを設定する

⇒「パーキングエリア」の案内機能ON/OFFに設定できます。



1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「パーキングエリア」の設定画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「設定」か「解除」を選びます。
*お買い上げ時は「設定」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

警察署を設定する

⇒「警察署」の案内機能をON/OFFに設定できます。



1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「警察署」の設定画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「設定」か「解除」を選びます。
*お買い上げ時は「設定」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

駐車違反取締地域を設定する

⇒「駐車違反取締地域」の警告機能をON/OFFに設定できます。

1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「駐禁エリア」の設定画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「設定」か「解除」を選びます。
*お買い上げ時は「設定」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。



※本機に登録されている「駐車違反取締り地域」は各都道府県より公表されている駐車監視員活動ガイドラインをもとに作成したデータを収録しています。したがって全ての駐車禁止地域を収録しているわけではありませんので必ず、指定の標識等にしてください。

取締ポイントを設定する

⇒「取締ポイント」の警告機能をON/OFFに設定できます。



1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「取締ポイント」の設定画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「設定」か「解除」を選びます。
*お買い上げ時は「設定」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

9 その他の設定

AAC (オートアラームカット)を設定する

⇒GPSの車速データをもとに設定速度以下のレーダーの警報音をカットします。

1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「AAC」の画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「40 km/h」「50 km/h」「60 km/h」「解除」を選びます。
*お買い上げ時は「40 km/h」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

AAC	40km/h	40 km/h ~	設定した速度以下で走行中はレーダーの警報音をカットします。
	50km/h	60 km/h	
	60km/h	解除	全ての警報音を再生します。



※AAC機能はGPS測位時のみ機能します。
※GPS未測位の時には振動センサーによるMLS制御をします。

GPS 警告対象道路を選択する

⇒取締機やGPSポイントの警告対象を「オールモード」「高速道路」「一般道路」から選択できます。

1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「道路選択」の画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「オールモード」「高速道路」「一般道路」を選びます。
*お買い上げ時は「オールモード」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

道路選択	オールモード	全てのGPS警告をON
	高速道路	高速道路に設置されたGPS警告をON
	一般道路	一般道路に設置されたGPS警告をON

10 無線の設定

カーロケを設定する

⇒「カーロケ」の受信感度を設定します。



1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「カーロケ無線」画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「受信感度」を選びます。
(近距離/中距離/遠距離/解除)
*お買い上げ時は「遠距離受信」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

350.1MHz (取締無線)を設定する

⇒「350.1MHz」の受信機能をON/OFFに設定できます。



1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「350.1MHz」画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「設定」か「解除」を選びます。
*お買い上げ時は「設定」になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

レーダー感度を設定する

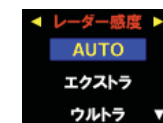
⇒お好みの「レーダー感度」を選択できます。

※AUTO (オート感度)、EXTRA (エクストラモード)、ULTRA (ウルトラモード)、SUPER (スーパーモード)、OFFの5段階で設定できます。

1. 本体の「MENU」ボタンを押して、「レーダー感度」画面を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンでお好みの「レーダー感度」を選びます。
*お買い上げ時は「AUTO」設定になっています。
3. 待ち受け画面に戻ると、自動に変更された設定が保存されます。

レーダー感度が「AUTO」に設定されている場合、GPSからの車速情報によってレーダー感度を自動的に切り替えます。

設定速度	感度	感度レベル
50 km/h以上	EXTRA	高い
30~50 km/h	ULTRA	普通
30 km/h以下	SUPER	低い
未測位	EXTRA	



※未測位とは、GPSをサーチ中、電源をONにした直後、トンネル内やビルの谷間などで測位できないことをいいます。







※レーダー感度を解除にしますと、レーダー波を受信する事は出来ません。
ご注意ください。

11 GPS 警告案内表示例

内蔵メモリに収録されているGPSポイントに近づくと液晶画面とボイスで警告・案内します。

【速度取締機の警告例】

	<p><2キロ手前 (高速道路のみ)> 【音声例】 ボーン♪2キロ先、高速道路、LHシステムがあります。注意して下さい。 ※高速道路を走行し、且つ制限速度以上で走行中は2キロ手前から警告を開始します。(一般道路を走行している時や制限速度以下で走行している場合は警告をしません。)</p>
	<p><1キロ手前> 【音声例】 ボーン♪1キロ先、高速道路、LHシステムがあります。制限速度80キロです。危険です。減速して下さい。 ※1キロ手前では、制限速度を案内します。その際、制限速度以上で走行中は、速度超過の注意アナウンスを行います。</p>
	<p><500メートル手前> 【音声例】 ボーン♪500メートル先、高速道路、LHシステムがあります。注意して下さい。</p>
	<p><200メートル手前> 【音声例】 ボーン♪カメラは正面です。通過速度、80キロ以下です。 ※200メートル手前で、カメラの位置、現在の速度をアナウンスします。また、画面の速度表示は固定されます。</p>



- ※2キロ手前の案内は、制限速度以内で走行中の場合は、案内されません。
- ※2キロ手前の案内は、走行する道路の形状により案内しない場合があります。
- ※制限速度を超えて走行中の場合、速度表示は赤色で表示されます。
- ※道路種別には「一般道路」と「高速道路」があります。
- ※カメラ位置は「正面」「右側」「左側」があります。
- ※上記の画面は実際の画面とは多少異なります。
- ※GPSポイントの警告案内はGPS測位をしていないと動作しません。
- ※高架下などGPSの測位状況の悪い場所では正しく機能しない場合があります。ご了承ください。
- ※熱反射ガラスをフロントガラスに採用している一部の車両では、GPS電波やレーダー波を受信しにくかったり、または受信できない場合があります。
- ※車内に設置しているTVで56chに合わせている場合、GPS電波が受信できなくなる場合があります。ご了承ください。
- ※取り締まりポイント、駐車違反取締り地域のデータは必ずしもその場所で取締りが行われているとは限りません。日頃から安全運転を心掛けて下さい。

	<p>【レーダー式オービス】 <音声例> 1キロ先、高速道路、レーダー式オービスがあります。制限速度80キロです。危険です。減速して下さい。</p>		<p>【Nシステム】 <音声例> この先、一般道路、Nシステムがあります。</p>
	<p>【Hシステム】 <音声例> 1キロ先、一般道路、Hシステムがあります。制限速度40キロです。危険です。減速して下さい。</p>		<p>【記録ポイント(オリジナルポイント)】 <音声例> 500メートル先、記録ポイントがあります。注意して下さい。</p>
	<p>【ループコイル】 <音声例> 1キロ先、一般道路、ループコイルがあります。制限速度60キロです。危険です。減速して下さい。</p>		<p>【取締ポイント】 <音声例> 1キロ先、高速道路、取締ポイントがあります。注意して下さい。</p>
	<p>【信号無視抑止システム】 <音声例> 1キロ先、一般道路、信号無視監視システムがあります。注意して下さい。 ※このシステムでは制限速度は案内しません。</p>		<p>【警察署】 <音声例> この先、一般道路、警察署があります。注意して下さい。</p>
	<p>【トンネル内オービス】 <音声例> この先、高速道路、LHシステムがあります。注意して下さい。制限速度80キロです。</p>		<p>【駐禁エリア】 <音声例> この先、一般道路、駐車違反取締り地域があります。注意して下さい。</p>
	<p>【LHシステム】 <音声例> 500メートル先、高速道路、LHシステムがあります。制限速度80キロです。 ※制限速度以下で走行中は速度超過の注意アナウンスは行いません。</p>		<p>【サービスエリア】 <音声例> 1キロ先、高速道路、サービスエリアがあります。</p>
			<p>【パーキングエリア】 <音声例> 1キロ先、高速道路、パーキングエリアがあります。</p>



- ※トンネル内オービスについて
 トンネル内ではGPS測位が出来ない為、トンネル内オービスの警告はトンネルの入り口付近で行います。また、警告対象までの距離、速度表示などは行いません。
- ※トンネル出口付近のオービスについて
 トンネル内ではGPS測位が出来ない為、2キロ・1キロの案内ポイントがトンネル内になる場合は、トンネル入り口の手前で案内します。

12 無線識別受信表示例

無線識別受信表示例

2種類の無線を受信した際、液晶画面とボイスで警告します。
なお、これらの無線はON/OFFの設定が可能です。

【カーaoke】



受信→
500m以内 カーaoke受信しました、
注意してください。



接近→
カーaoke接近中、注意してください。



離反→
カーaoke遠ざかりました。



※本製品は新型カーaokeには対応していません。
※カーaokeシステムは、未導入の地域やシステムの変更、また搭載車両であ
っても使用していないなどの理由から受信しない場合があります。
※全ての無線に関しまして、周波数の変更やシステム自体の変更などにより受信で
出なくなる場合があります。予めご了承下さい。
※データ更新などによる、対応周波数の変更などは出来ませんのでご了承下さい。

【350.1MHz (取締無線)】



350.1メガ受信しました。注意してください。

レーダー波受信表示例

【レーダー波】

①レーダー受信時



シグナルの強さにより5段階で
表示します。



弱

強

【ステルス】

②ステルス受信時



「ステルスを受信しました」とボイス警告の後、
ステルス専用アラームで警告します。

13 任意でGPSポイントを登録する

記録ポイント(オリジナルポイント)を設定する

⇒新設取締機などの注意が必要な場所を簡単に登録できます。
※この機能はGPS測位中のみ登録可能です。

1. 本体の「REC/▲」ボタンを1秒以上長く押しします。
音声例:「♪ 記録ポイント 設定しました」
2. 記録したポイントは次回接近時に約1キロ手前と約500メートル手前で音声と画面でお知
知らせします。
*登録件数は最大100件です。それ以上の登録はできません。

レーダーキャンセルポイントを設定する

⇒電波式の自動ドア、信号機付近の車両通過計測器からの受信をカットできます。
※この機能はGPS測位中でレーダー波を受信中のみ設定可能です。

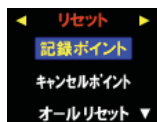
1. レーダー受信中に本体の「REC/▲」ボタンを1秒間長く押しします。
音声例:「♪ レーダーキャンセルポイント 設定しました」
*登録件数は最大100件です。それ以上の登録はできません。

14 登録したGPSポイントを一括消去する

記録ポイント(オリジナルポイント)を消去する

⇒登録した記録ポイント(オリジナルポイント)を一括消去できます。
※一度消去されたデータは復元できませんのでご注意ください。

1. 本体の「MENU」ボタンを1秒以上長く押しして基本設定の「リセット」を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「記録ポイント」を選びます。
3. 「MENU」ボタンで一括消去します。
音声例:「♪ 記録ポイント 消去しました」

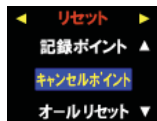


※記録ポイント(オリジナルポイント)は一度消去すると復元することは出来ません。消去の際には十分注意して下さい。

レーダーキャンセルポイントを消去する

⇒登録したレーダーキャンセルポイントを一括消去できます。
※一度消去されたデータは復元できませんのでご注意ください。

1. 本体の「MENU」ボタンを1秒以上長く押しして基本設定の「リセット」を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「キャンセルポイント」を選びます。
3. 「MENU」ボタンで一括消去します。
音声例:「♪ レーダーキャンセルポイント 消去しました」

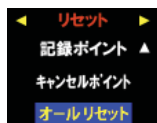


※レーダーキャンセルポイントは一度消去すると復元することは出来ません。消去の際には十分注意して下さい。

設定を工場出荷状態に戻す

⇒本体の状態を工場出荷時に戻すことができます。

1. 本体の「MENU」ボタンを1秒以上長く押しして基本設定の「リセット」を表示させます。
2. 「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「オールリセット」を選びます。
3. 「MENU」ボタンで一括消去します。
音声例:「♪ リセットしました」



※お客様が登録した内容は全て削除されますのでご注意ください。

15 デモモードを再生する

デモモードを再生する

⇒本機の警告機能などを一通り再生することが出来ます。
※デモンストレーション中は全ての警告動作が中止されます。


1. 本機が待受け画面状態のときに本体の「D/M」ボタンを押します。
2. デモンストレーションが始まります。
3. 途中で止めたいときには再度「D/M」ボタンを押します。デモンストレーションを中止し、通常動作に戻ります。

警告音を一時的に消音する

⇒レーダー受信中及び各種無線受信中の警告音を手動でキャンセル(ミュート)できます。

1. レーダー波(各種無線)を受信中に本体の「D/M」ボタンを押します。
2. 警告音をミュート中に再度本体の「D/M」ボタンを押すと復帰します。
3. レーダー(各種無線)受信が無くなると自動的に解除されます。
4. 警告音がミュート中でもTFT液晶ディスプレイは通常通り表示されます。



※警告音のミュート中は画面上部に  マークが表示されます。マーク表示中は音声は出力されません。

16 お買い上げ時の設定

初期設定

お買い上げ時の初期設定は下表のように設定されています。設定を変更する場合は設定方法をよくお読みになり、必要な項目のみ変更してください。(工場出荷時はオールモードに設定されています。)

設定項目	オールモード	設定値	ページ
待受画面	タイプA	タイプA~タイプD	16
明るさ(昼)	標準	明るい/標準/暗い	16
明るさ(夜)	標準	明るい/標準/暗い	16
MLS	HIGH	HIGH/MID/LOW	17
時報	設定	設定/解除	17
オービス	設定	設定/解除	17
Nシステム	設定	設定/解除	18
サービスエリア	設定	設定/解除	18
パーキングエリア	設定	設定/解除	18
警察署	設定	設定/解除	18
駐禁エリア	設定	設定/解除	19
取締ポイント	設定	設定/解除	19
AAC	40km/h	40km/h/50km/h/60km/h/解除	20
道路選択	オールモード	オールモード/高速道路/一般道路	20
カーロケ	遠距離	遠距離/中距離/近距離/解除	21
350.1MHz	設定	設定/解除	21
レーダー感度	AUTO	AUTO/エクストラ/ウルトラ/スーパー/OFF	21



※全ての設定をお買い上げ時に戻すには本体の「MENU」ボタンを1秒以上長く押して基本設定の「リセット」を表示させます。「REC/▲」と「VOL/▼」ボタンで「オールリセット」を選んで「MENU」ボタンを短く押すと、「リセットしました」という音声と一緒に全ての設定内容が初期状態に戻ります。

17 故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に

ご使用中に異常を感じた時は、故障と思われる前に下記の点をお確かめ下さい。それでもなお、異常のある場合はお買い上げの販売店もしくは弊社までご相談ください。

症状	原因
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●配線が正しくされていない。 →再度、取付けを確認してください。 ●電源スイッチがONになっていない。 →電源スイッチをONにして下さい。 ●電源コードのヒューズが切れている。 →ヒューズを新しいものと交換してください。
GPS警報がしない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源が入っていない。 →電源を入れて下さい。 ●設定が「解除」になっている。 →設定画面で確認してください。 ●GPS測位していない。 →天空の開けた場所で、GPS測位を行ってください。 ●新しいオービスの為、反応しない。 →登録されていないポイントでは反応しません。
受信できない (音が出ない)	<ul style="list-style-type: none"> ●電源が入っていない ●音量が小さい ●受信感度が低い →レーダー受信感度を高感度に設定してください。 ●AACが働いている →設定スピードを低く設定してください。
取締以外で警告が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●取締レーダー波と同じ周波数のマイクロ波を使用している機器の影響 ●車内から出ている電波に干渉している。
取締現場で無線が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ●取締現場でも常に無線による連絡が行われているわけではありません。

18 おもな仕様

おもな仕様

■GPS部

受信方式: 12chパラレル方式スーパーセンサー
受信周波数: 1.5GHz帯

■レーダー部

受信方式: ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数: Xバンド 10.525GHz
Kバンド 24.200GHz

■レシーバー部

受信方式: ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数: 【カーロケ】407MHz帯
【350.1】350.1MHz

■本体

2インチTFT液晶
動作温度範囲: -10℃~+60℃
外形寸法: 70(W)mm×54(H)mm×115(D)mm(本体)
重量: 169g(本体)

19 その他

GPSデータの更新について

本機にはあらかじめ、速度取締機・取締ポイント・Nシステム・警察署・サービスエリア・パーキングエリア・駐禁ポイントのデータが収録されています。最新のデータへ更新を希望されるお客様は弊社サービス部にお問い合わせください。更新料は無料です。なお、データ更新時は各種設定及び登録ポイントなどのデータは工場出荷状態に戻りますのでご了承ください。

修理または点検を依頼する時には

【保障期間内】

万一、故障や異常が生じたときには、商品と保証書をご持参で提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。詳細は本書裏面の品質保証書をご覧ください。

【保障期間経過後の修理は】

お買い上げ店、または弊社までご相談ください。修理により機能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理致します。

20 使用するにあたって

使用上のご注意

●ご使用前に

- 本機の仕様は日本国内向けとなっております。外国では電波方式が異なりますので使用できません。
- 本機の取り付けについては運転の妨げにならないような場所に取り付けてください。
- 車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因となります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心掛けてください。
- 本機を取り付けてのスピード違反に関して、弊社は一切の責任を負いません。交通事故を避けるために日頃から安全運転を心掛けてください。
- 一部のお車ではシガーソケットの形状が合わない場合があります。ご了承ください。

●GPS機能について

- 建物の間にいる時や、衛星からの電波が十分に受信できない場合にはGPS測位に時間がかかる場合があります。ご注意ください。
- GPS測位が出来ない状態では、レーダー波と無線受信のみの反応となります。待受け画面も表示されません。
- 初めて起動する場合や、最後の電源OFF時から離れた場所で電源ONした場合にはGPS測位に時間がかかる場合があります。ご了承ください。
- GPS衛星の受信状況によっては、表示される速度や距離が実際のものとは異なる場合があります。

●レーダー受信について

- 前方に走行中の車(とくに大型車)がいる場合や、カーブ、坂道などでは、電波の探知距離が短くなる場合があります。スピードの出やすくなる下り坂などでは特に注意してください。また、金属コーティングなどの断熱ガラスを使用している車も受信しにくい場合があります。
- 取締レーダー波以外にも、同じ周波数を使用しているドップラー式自動ドアおよび車両通過計測器、港湾、航空レーダー、その他電子機器等に対して反応する場合がありますが、故障ではありません。
- ステルス波はその特性上、事前にお知らせすることが出来ません。先頭を走行する場合には特に注意してください。

●無線受信について

- 地域によってはカーロケーターシステムを使用していない場合があります。その場合、緊急車両が近くを通過してもカーロケの反応はしません。ご注意ください。
- 全ての無線に関しまして、周波数の変更やシステム自体の変更などにより受信できなくなる場合があります。予めご了承下さい。